

この授業の流れ

- 今日の授業の流れ (5分)
- ガイダンス 「生物世界の階層性」 (10分)
- ワーク 「階層性を説明する」 (30分)
- 振り返り・次回に向けて (5分)

この授業の目的

科目「生物基礎」内容構成の軸でもある
「生物世界の階層性」という存在を知る。

「生物世界の階層性」って何？

「タンパク質」は生物にとってどのようなもの？
という問いについて、説明できるようにする。

今日のワーク

生物世界の階層性とは何か

タンパク質は生物にとってどのようなものか
について、それぞれ、

①他の人（3人）に説明する。

②説明してもらって、

納得した説明を、別の人（2人）にする。

生物世界の階層性

原子—低分子—高分子—細胞

細胞—組織—器官—器官系—個体

個体—個体群—生物群集—生態系—地球

タンパク質 (高分子) —細胞—個体—生態系

タンパク質は生命活動の主役である

白血球は血管内を移動している。

傷口ができると、

その近くの毛細血管の壁を抜けて、

傷口に向かい、侵入する異物を攻撃する。

その様子を見てみましょう。

いろいろなタンパク質

形も大きさもさまざま。

細胞内でいろいろな役割を担う。

タンパク質によって、

細胞の生命活動が営まれる。

今日のワーク

生物世界の階層性とは何か
タンパク質は生物にとってどのようなものか
について、それぞれ、

①他の人（3人）に説明する。

②説明してもらって、

納得した説明を、別の人（2人）にする。